

スマートフォンを使って身近な希少植物について知ろう！

1. 動機と背景

身近な植物の希少性を知ってもらい、保護してもらおうとともに、水若酢神社周辺の観光に役立てるため。



2. 現状

- 身近に希少植物があることを知らない人が多い
- 希少な植物があっても、知らずに抜き取ったりして希少植物が減少してしまっている
- 創生館というところでは隠岐で見られる植物の標本や、古典相撲の映像が見られるのに入場料がかかるため観光客が入りにくい

ホタルブクロ



3. 願い

水若酢周辺に参拝に来られた観光客や島民の方々に身近に希少植物があることを知ってもらい地域全体で守っていただきたいと思います。また、一つのアトラクションとして、たくさんの方々に楽しんでもらい五箇周辺の観光に役立てたい。

イロハモミジ

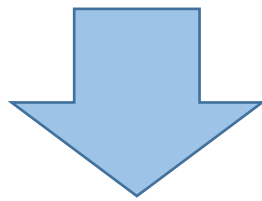


オキシャクナゲ



4. 取り組み

- ・水若酢神社周辺に自生している希少植物について調べた
- ・フィールドワークで水若酢神社の周辺に行き、植物の写真を撮った
- ・写真と植物の情報を載せたサイトをインターネット上で作った
- ・インターネットのサイトに対応したQRコードを作った



成果物としてスマートフォンで希少植物の近くにあるQRコードを読み込むとその植物の情報について知ることができるシステムを作った



5. 今後の活動予定

9月の終わりまでにQRコードを張り付けるプラスチックの看板を作り設置させてもらう。そして、このシステムについてのポスターなどを作り、水若酢神社周辺に来られた方に利用してもらい、希少植物について楽しんで知ってもらう。また、創生館では植物についてより詳しい情報を得られることも紹介し、創生館へも観光客の方に来てもらう。